

「希望の空をつなごうよ」

この言葉は、本校の校歌「希望の広場」の歌詞の抜粋です。子供たちの、保護者や地域の、教職員の様々な願いや思いが込められているように感じ、歌うたびに、その素晴らしさをかみしめております。現在の世界を取り巻く困難な状況にあっても、「希望」を胸に力強い歩みを進めていきたいものです。

さて、令和2年度の経営の基本方針は次の2点です。

- 1 子供たちと教職員の『笑顔と活気』に満ちた学校を創造する。
- 2 家庭や地域の思いに寄り添い、信頼関係を深め、『協力・協働』が見える教育活動を展開する。

子供たちが学校経営の中心であることはいうまでもありません。子供たちの健やかな成長を願い、上記の方針のもと、令和2年度の「まなびフェスト」では以下の目標を掲げております。

- 1 明るく、さわやかなあいさつをします。

あいさつは、学校生活はもちろんのこと、社会生活を円滑に送るために大切なものです。そのために、学校においては、登下校時のあいさつや来客へのあいさつ等、場に応じたあいさつができるように指導したいと思います。ご家庭では、お子さんとのあいさつを含めたコミュニケーションを大切にしていきたいと思います。

- 2 確かな学力を身に付けます。

目指す児童像のもと、新学習指導要領のスムーズな実施のために本校の児童に合わせた教育課程・教育活動を創造し、常に評価と改善を図っていきたいと考えます。そして、学力の定着を図るべく、われわれ教師自身の指導力の向上のために研修に努めてまいります。ご家庭では、授業と連動した家庭学習の習慣化とノーメディアの取り組みにご協力をお願いいたします。

- 3 丈夫なからだをつくります。

充実した学校生活を送るには、それに向かう心身の充実が求められます。学校では、様々な機会を活用する中で、成長段階に合わせたからだづくりに取り組んでまいります。ご家庭においては、早寝・早起き・朝ご飯をはじめ、基本的な生活習慣の確立をお願いいたします。

前年度末から続く新型コロナウイルス感染症への対応のために、運動会や修学旅行等の学校行事の延期だけでなく、日常の教育活動にも大きな制限を余儀なくされる状況です。また、学校経営に欠かせない保護者、地域との連携も進めることができない状況も続いております。このような中ではありますが、子供たちのために何をすべきなのか、何ができるのかを常に念頭に置きながら、また、保護者、地域の皆様の理解を得る手だてを工夫しながら、学校経営に邁進してまいります。保護者、地域の皆様をはじめ、関係各位のご理解とご協力をお願いいたします。